

糸の通しかた

間違った糸の通しかたをした場合は、目とび、糸切れ、調子ムラなどの原因となり、商品の品質に直接影響します。

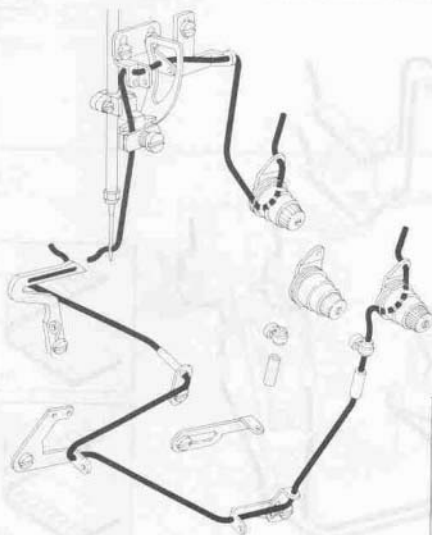
糸は図の通りに正しく通してください。

- 右ルーバーは、使用する糸の伸縮性に応じて、右ルーバー糸の通しかたが異なります。
- 綿糸等の伸縮性に乏しい糸を使用するときは、左ルーバー糸サバキの下目の穴から、直接糸道パイプへ実線で示す通り通します。

- ウーリー・ナイロン糸等の伸縮性に富んだ糸を使用するときは、左ルーバー糸サバキの下目の穴から、上の目穴を経て、糸道パイプへと点線で示すように通します。
- 1本針3本糸（縫目形式・504・505）の場合は、6図を参照してください。
- 1本針2本針（縫目形式・503）の場合は、7図を参照してください。
- 2本針（縫目形式・512・514）の場合は、8図を参照してください。

For stitch type 503 縫目形式 503用

Fig. 7



503